

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の魅力味わう市民講座

世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」の魅力のひとつは、応神天皇陵古墳などにみられる、世界的にも稀有な、あの圧倒的な大きさの墳丘です。どのようにして、あのような巨大な墳丘を構築できたのか、その謎に迫りたいと思います。

第1回「巨大前方後円墳築造の謎～墳丘盛土技術から実態に迫る～」

10月26日(土) 14:00～15:30 陵南の森公民館(島泉8-8-1)

(近鉄南大阪線 高鷲駅下車 北へ徒歩約15分)

【参加費】500円(資料代) 【定員】先着150人(要事前申込)

【申込】メールまたははがき。

住所・氏名(よみがな)・電話番号を明記の上、下記までお申し込みください。

1つのメールまたははがきで5人まで申し込みめます。(全員の氏名(よみがな)と、代表者の住所・電話番号を明記してください)

申込先: 〒583-8585 羽曳野市萱田4-1-1 羽曳野市教育委員会 文化財・世界遺産室

メール: bunka-sekai@city.habikino.lg.jp

【主催】羽曳野市世界遺産「百舌鳥・古市古墳群」保存・活用実行委員会

(NPO 法人フィールドミュージアムトーク史遊会、羽曳野まち歩きガイドの会、四十四の会、羽曳野市教育委員会)



國學院大學文学部教授 青木 敬 氏

今後の予定 (詳細は、広報11・12月号などでお知らせします)

第2回「築造企画から巨大前方後円墳を考える～百舌鳥・古市古墳群と吉備～」

12月14日(土) 14:00～15:30 講師: 澤田 秀実 氏 (くらしき作陽大学音楽学部教授)

第3回「古墳時代の暦と稲束と前方後円墳」

令和7年1月18日(土) 14:00～15:30 講師: 北條 芳隆 氏 (東海大学文学部教授)

【問合せ】

文化財・世界遺産室

街かどから・・・

・・・TOPICS

～文部科学大臣賞受賞～

7月18日、羽曳野写真連盟所属の松本生夫様が「第70回全国写真展覧会」にて文部科学大臣賞を受賞され、その報告に市役所を訪問してくださいました。受賞おめでとうございます!



作品名は「心機一転」、着物の伝統美から奥ゆかしさを表現されたそうです。吸い込まれるように見入ってしまう作品です。これからも素晴らしい写真を撮影していただきたいと思います。今後ますますのご活躍に期待します!



←第70回全国写真展覧会

市立学校5年生へ雑誌「ちゃぐりん」の寄贈

7月11日(木)、大阪南農業協同組合、女性会、羽曳野支部様より、羽曳野市立学校5年生児童に雑誌「ちゃぐりん8月号」850冊を寄贈していただきました。読書や学習の場面において活用させていただきます。ありがとうございました。



高齢者叙勲「瑞宝双光章」受章

7月29日、本市の元助役で市政の発展に寄与してこられました大岩 利次 様が、高齢者叙勲「瑞宝双光章」(地方自治功労)をご受章され、伝達式を執り行いました。大岩様は、長きにわたり羽曳野市に奉職され、地方自治の進展に大きく貢献されました。



男女共同参画週間においてパネル展示をしました

今年は「働く女性の人権」にスポットを当て、22枚のパネルを市役所本館コミュニティスクエアで展示しました。毎年6月23日から29日までの「男女共同参画週間」において、様々な啓発を行っています。



心と身体を支えるセルフケア

7月13日、リンパ療法士のHINATA先生から、個々の悩みに応じたツボ刺激やリンパマッサージ方法について実践を交えながら講義していただきました。参加者の方からは、「穏やかな雰囲気の中で実践でき、勉強になったなど感想をいただきました。

